

少しずつ寒さが和らいできましたね。春休みが明けたら、新しい学年での生活が始まります。やっぱり、第一印象って大事です。初日を元気な顔で迎えるために、春休み中に生活リズムを崩さないよう、からだも心も準備をしておきましょうね。



○利用者が多かった月は、9月(137件)、11月(135件)、7月(120件)でした。全国的にも9月は来室者が多い月になっています。

- ○最も利用者が多かった学年は2年生(405件)でした。
- ○特に2年女子の利用者(265件)が多く、次いで3年 男子(202件)、3年女子(159件)でした。
- ○曜日別利用者数は、木曜日(225件)が最も多く、次いで金曜日(202件)、月曜日(191件)でした。



この一年間、保健室でみなさんのいろいろな顔を見ることができました。みんなが楽しかった1年間を過ごせたわけではなかったかもしれません。そのような人も1年の区切りに、「1年間よく頑張ったね」と自分を褒めてあげてください。

☆保健室からお知らせ☆

I 学期に行った健康診断の結果、治療勧告書をもらったみなさん、治療は終わっていますか?

春休みが明けると、新学期が始まりなかなか病院へ行くことができなくなると思います。まだ、治療が終わってない人は、ぜひ春休みを利用して治療してください。 受診した際は、保健室まで報告してください。

4月から、元気に過ごせるようにからだの悪いところは治しておきましょう!



友だちどの関わり

友だちは大切。家族に話せないことも友だちになら話せることもあります。そして、話をしなくてもそばにいてくれるだけで心強いこともあります。ですが、自分が気づかないうちに大切な友だちを傷つけてしまうことや、なんとなく気まずくなったりすることもあります。友だちとの関わり方について考えてみましょう。

友だちとの関わり方は人それぞれ

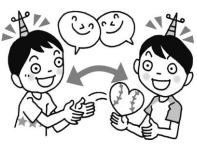


たくさんの友達といるのが好きな人もいれば、I 人・2人気の許せる親しい友だちがいれば満足な人もいます。人はそれぞれ個性があって、友だ

ちとどんな付き合い方がしたいかは違います。

友だちの多い少ないに価値があるわけではありません。中にはたくさんの友だちに囲まれていても「友だちがたくさんいないと不安」と思っている人もいるかもしれません。友だちの数と心の健康は関係ないのです。

「伝える」「受け取る」両方ができて 人間関係が成り立つ



こちらは「言ったつもり」 「分かってくれた」と思っていても、相手が理解 していなければ伝わっていないのと同じです。 親しい友だちでも伝えたいこと、分かってほし

いことはちゃんと言葉にして、省略せず話すことが大切 です。また、言葉だけでなく表情や声の調子、身ぶり手 ぶりを意識して、相手に伝えましょう。

仲が良くても傷ついています



友だち同士で言葉を交 わさなくても通じ合える ことがたまにあるかもし れません。それでも、す べてを分かり合っている とは言えません。

あなたが軽い気持ちでからかったり、少しいじっただけのつもりでも、相手は傷ついているかもしれません。笑って聞いているから平気だろうと思っても、相手は心の中で泣いているかもしれませんよ。

受け取り方は人によって違うことも



人は同じものを見ても違う感じ方をするときがあります。自分が短所だと気にしていることが、相手には長所にみえていることもあり、その逆もありま

す。そのため、すべての人にいい人だと思ってもらうことは難しいかもしれません。ですが、自分を振り返ってみて、気づいたこと、反省することがあったら、少し意識してみると何かが変わるかもしれません。

どうしよう…。 そう思ったら!

自分の中だけに不安な気持ちを溜め込んでしまっては、勉強や部活、友人関係まで手につかないことがあるでしょう。でも、不安に思うことを誰かに聞いてもらうだけで、少し気持ちが軽くなります。気軽に保健室へ相談に来てください。「家族や友だち、先生にはちょっと…」というときは、スクールカウンセラーの先生もいます。深く考えず、カウンセリングを利用してください。心がスッキリするよ!

